

## 開院 60 周年のご挨拶



当院は今年 8 月 1 日をもちまして開院 60 周年を迎えます。精神科医療が不要になる時代が来なかったことは残念なことではありますが、患者さまやそのご家族のご要望にお応えしてある程度の役割を果たせてきたことでこの日があるのだと、ご縁のあった皆様方にあらためて心から感謝申し上げます次第です。

精神科医療は、疾病（主に医療で対処）と障害（主に福祉で対処）を同時に併せ持つ場合が多いという特性があり、患者様が長期間にわたりご自分の病気と付き合わざるを得ない場合も多いことから、対応に当たる医療機関が長く安定的に存続しているということは大事です。

我々が何らかの役割を果たせた結果として存続を許されているのだと謙虚な気持ちで、これからも精進を怠らず改善に努めてまいりますので、ご支援ご指導のほどよろしくお願ひします。同時に、「ただそこにあるだけ」でなく、少しでも症状を緩和してさしあげられたり、快適に日々の生活を過ごしていただけたらといった本来の病院の機能を向上させ、当院ならではの技術を磨いていきたいと職員一同願っております。

コロナ禍がまだまだ心に重くのしかかる昨今ではありますが、皆様がますますお元気で過ごしていただけますようお願いしてまいります。

(院長 稲野 秀)

### 病院概要

- ・診療科目 精神科・神経科・児童精神科
- ・施設基準 精神科棟入院基本料 15：1」「児童・思春期精神科入院医療管理料」「精神療養病棟入院料」「療養環境加算」「看護補助加算 30：1」「食事療養 I（選択メニューあり）」「薬剤管理指導料」「救急医療管理加算」「精神科作業療法」「精神科デイケア・ショートケア」「精神科訪問看護」
- ・ベッド数 177 床

### 病院理念

私たちは、病む人に確かな医療・看護技術と快適な療養環境を提供できるよう努めます。

### 基本方針

病院の理念を達成するために、次の方針に沿って病院運営を行います。

1. 患者様の人権を尊重する。
2. 医療安全施策を推進する。
3. 先進的な医療・看護技術の習得に努める。
4. 療養環境の快適性とリハビリテーションを両立させる。
5. 地域との連携を深め、社会資源を活用して患者様の社会復帰を促進する。
6. 経営の健全性。透明性・安定性を確保する。

## 「新型コロナウイルス感染症対策について」

一昨年からの新型コロナウイルス感染症は、現在でも引き続き猛威をふるっており、今年に入ってから各地の精神科病院でもクラスターが発生しています。患者さまが、マスクを嫌がったり、感染対策を理解できなかったりと、どこの病院においても感染拡大の不安は否めないだろうと予想されます。院内で陽性者が出て状況により転院が困難な場合もあり、現状では、それぞれの病院で対応せざるを得ないこともあると思います。

当院でも今年の1月に陽性者が1名出ましたが、その後の検査で該当者全員が陰性とわかり、安堵したのを思い出します。z マスク・手指消毒・換気・黙食・環境整備など徹底しており、一人一人が濃厚接触者にならないことを念頭に業務を実施しております。また、この春には、新型コロナウイルス感染症の病床を確保しており、感染対策に、より一層の力を入れる為、新型コロナウイルス感染症対策会議を毎月2回の頻度で行っております。

ここで、日本赤十字社が発行している資料の一部文章を紹介します。

新型コロナウイルスが怖いのは、「3つの感染症」の顔があるからです。知らず知らずのうちに私たちも影響を受けています。第一の顔は、「病気そのもの」です。治療薬がありません。第二の顔は、「不安と恐れ」です。それらは、人の心の中で膨らみ、気づく力・聞く力・自分を支える力を弱めます。第三の顔は、「差別や偏見」です。不安をあおることは、病気に対する偏見や差別を強めます。

3つの顔を持つ新型コロナウイルスは、私たちの生活に影響を与えます。衛生行動の徹底と確かな情報や冷静な対応が必要となります。負のスパイラルを断ち切り、それぞれの立場で出来ることを行いましょう。

(看護部長 中野朱美)

## 医局体制

院長 稲野秀、副院長 稲野靖枝、診療部長 鶴見征志、小林孝吉

### 診療担当医案内

	月	火	水	木	金	土
午前 受付時間 8:00~12:00 診療時間 9:00~12:30	稲野 秀	小林 孝吉	稲野 靖枝	鶴見 征志	鶴見 征志	児童精神 専門外来
午後 (要予約) 受付時間 13:15~16:00 診療時間 13:45~16:30						予約のみ

午後は主治医とのお話し合いによる来院予約制(受付順)です。  
急患においてはこの限りではありませんが、来院の際はお電話での確認をお願いします。

\* 専門外来は、完全時間予約制になっております。

受診される場合は、お電話等で予約をお取りの上ご来院ください。

ご予約がない場合は来院されても診察できない場合があります。

\* 初診診察医は外来担当医とは異なる場合があります。

・入院ご希望の場合は、事前にお問い合わせの上、できるだけ午前中に来院してください。

午後の遅い場合や空床のない場合は入院できないこともあります。

## 休診日について

・日曜・祝日・盆・年末年始

(オリンピックの予定から祝日が一部変更になっております。7/19→7/22 8/11→8/8 10/11→7/23 に祝日が変わります。また8月9日は、山の日(8/8)の振替休日になります。よろしくお祈りします。)

・盆の休みは8月14日(土)から8月16日(月)までです。この期間の外来は休診とさせていただきます。急患の際には、まずは電話にてご相談ください。

## 交通アクセス



◎山陽新幹線・山陽本線ご利用の方  
新下関駅下車東出口から徒歩10分

◎バス サンデン交通をご利用の方  
農協会館前下車 徒歩3分

### 広報誌編集後記

とうとうこの「つながり」も今号で30号を迎えました。今年は開院60周年の年であり、記念すべき年となります。本来であれば盛大に様々なイベントを検討しているはずでしたが、やはり今はコロナ禍であり、当院の職員及び患者様、関係者の皆様の感染を防止することが第一となります。これからも当院にとってやるべき事、やるべきでない事について職員一同で考えていきたいと思っております。

(医療相談部長 榎倉祥吾)